

## 町議会議員が初の試みとして

### 町民との意見交換会を開催



町議会議員は11月19日と21日の2日間、レ・コード館交流の広場で意見交換会「RE:議会」を初開催し、延べ23人が参加しました。この会は議会報告会に近い形で行われ、参加者たちは議員に質問をしたり、自分の意見を伝えたりと、活発な交流が見られました。また、参加者からは「議員と話す機会がなかったので新鮮」という感想もありました。

## ダイヤモンド美術館の

### 油彩画がギネス認定

11月14日、太陽の森ダイヤモンド美術館に展示されている油彩画が、単一画による世界最大の油彩画としてギネス世界記録に認定されました。認定された油彩画は、幻想画家のジェラルド・ダイヤモンド氏が3年かけて完成させた縦9m、横27mの作品です。その大きさから展示が難しい作品でしたが、前身の太陽小学校体育館を活用して作品を展示し、平成22年に美術館が誕生した経緯があります。ギネス認定を受けて谷本勲館長は「記録認定は地域の皆さんのおかげです。今後は世界一に認定された絵を見に新冠・美術館に来てくれることを楽しみにしたい。」と話されました。

11月28日、旬ビックレッドファームのグループ会社である東京都中央区の㈱サラブレッドクラブファイアン（岡田紘和代表取締役）より、企業版ふるさと納税を活用して300万円の寄附をいただきました。岡田代表は「今年で創業50年を迎え、新冠での事業展開も30年を経過したことから寄附いたしました。定住移住など良いまちづくりに役立てていただきたいと思います。」と話されました。

## 令和6年度 プラスワンセミナー

### 池江美由紀さんを招き子育て講演会



12月1日、競泳の池江璃花子選手の母で、子どもたちの能力開発教室を開校している池江美由紀さんを迎え、レ・コード館でプラスワンセミナーを開催しました。講演では「聞いた言葉が暗示になりやすいので、子どもにネガティブな言葉は控え、前向きな言葉を使うことが重要」など、子育て方法について、自身の子育て経験を紹介しながら説明がありました。



## 管内道民芸術祭

### 合唱祭を新冠で開催

11月24日、レ・コード館で日高管内道民芸術祭「合唱祭」が開催されました。合唱祭には管内の5合唱団が出演し、新冠町からは「合唱団V.O.」が参加しました。また、今年管内小中学校の教諭らで構成された「せんせいのがたコール」が数年ぶりに参加しました。各団体は日頃の練習成果を存分に発揮し、心に響くコーラスを披露しました。

## 企業版ふるさと納税を活用し

### ㈱道南が500万円を寄附



12月2日、新ひだか町の柳道南（木原訓代表取締役）より、当町が掲げる「結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちづくり事業」に対し、500万円の寄附をいただきました。木原弘紀社長室長は、「地域発展と住民の暮らしを支えることを大切に考えており、寄附を通して地域に役立つことを願っています。今後も地元企業として地域と共に成長していきたい。」と話されました。

## 日高地区中学校人権作文コンテスト

### 新冠中学校の生徒2名に表彰状



基本的な人権の重要性を理解するために開催している『第43回全国中学校人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会』において、藤高輝さん（2年）が法務局日高支局長賞、岡本心海さん（1年）が奨励賞を受賞しました。12月2日、新冠中学校で表彰式が行われ、受賞された2名に対し、札幌法務局の高橋淳日高支局長から表彰状と記念品が贈られました。

## その2 題

## まちの話

## 管内の高齢者が参加

### カーリンコン交流大会

11月21日、北海道カーリンコン協会主催、町老人クラブ連合会協力の「カーリンコン地域交流大会」がレ・コード館で開催されました。カーリンコンは、カーリングを陸上で楽しむような競技で、手軽に楽しめることから、高齢者の健康促進や地域交流の場としても注目されています。大会には新冠町をはじめ、管内の老人クラブから24チーム約80名が参加し、白熱した試合を繰り広げました。



## ひとり暮らしふれあい年越会

### 園児との交流で笑顔があふれる



12月5日、町社会福祉協議会は、本町多目的交流センターで75歳以上の単身者を対象とした年越会を開催し、72名が参加しました。年越会では、認定こども園ド・レ・ミの年長組27名が歌や踊りを披露し、その後、園児たちは参加者と「ならめっこ」や手遊びを楽しみました。会場は歓声と笑い声にあふれ、笑顔が広がる年越会となりました。

## 字朝日の堤俊昭さんが

### 旭日双光章を受章



このたび、字朝日の堤俊昭さん（写真中央）が旭日双光章を受章し、12月17日、役場会議室で日高振興局の高見芳彦振興局長より勲記と勲章が伝達されました。堤さんは、平成11年5月から令和5年4月までの24年間にわたり町議会議員として在職しました。また、令和元年5月から4年は副議長を務め、町の振興発展に大きく貢献されました。